

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年11月6日、株式会社ベルパークは、2020年12月期第3四半期決算、通期業績予想および期末配当予想の修正、並びに上場20周年記念株優待の実施を発表した。

(百万円)	18年12月期				19年12月期				20年12月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	25,989	22,374	23,222	26,503	28,905	22,474	25,581	26,344	29,435	17,971	23,909			
前年比	10.8%	15.0%	20.1%	-0.5%	11.2%	0.4%	10.2%	-0.6%	1.8%	-20.0%	-6.5%			
売上総利益	5,184	4,547	4,621	5,624	6,926	5,339	5,905	5,996	7,493	4,873	6,003			
前年比	5.4%	6.5%	10.3%	8.7%	33.6%	17.4%	27.8%	6.6%	8.2%	-8.7%	1.7%			
売上総利益率	19.9%	20.3%	19.9%	21.2%	24.0%	23.8%	23.1%	22.8%	25.5%	27.1%	25.1%			
販管費	3,960	3,873	4,233	4,680	5,185	4,714	4,981	4,910	4,722	4,223	4,922			
前年比	-0.8%	2.2%	12.4%	21.5%	30.9%	21.7%	17.7%	4.9%	-8.9%	-10.4%	-1.2%			
売上高販管費比率	15.2%	17.3%	18.2%	17.7%	17.9%	21.0%	19.5%	18.6%	16.0%	23.5%	20.6%			
営業利益	1,224	674	387	944	1,740	624	924	1,087	2,771	650	1,082			
前年比	31.8%	40.4%	-8.5%	-28.4%	42.1%	-7.3%	138.7%	15.1%	59.2%	4.1%	17.1%			
営業利益率	4.7%	3.0%	1.7%	3.6%	6.0%	2.8%	3.6%	4.1%	9.4%	3.6%	4.5%			
経常利益	1,238	675	396	948	1,755	625	937	1,062	2,780	651	1,100			
前年比	32.2%	40.8%	-9.5%	-28.8%	41.8%	-7.4%	136.6%	12.0%	58.4%	4.1%	17.5%			
経常利益率	4.8%	3.0%	1.7%	3.6%	6.1%	2.8%	3.7%	4.0%	9.4%	3.6%	4.6%			
当期利益	835	425	244	611	1,199	402	622	817	1,938	431	737			
前年比	48.4%	51.9%	-11.8%	-42.5%	43.7%	-5.5%	154.7%	33.7%	61.6%	7.2%	18.4%			
当期利益率	3.2%	1.9%	1.1%	2.3%	4.1%	1.8%	2.4%	3.1%	6.6%	2.4%	3.1%			
累計値	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	1Q累計	2Q累計	3Q累計	4Q累計	(進捗率)	通期会予
売上高	25,989	48,363	71,585	98,088	28,905	51,379	76,960	103,304	29,435	47,406	71,315		74.3%	96,000
前年比	10.8%	12.7%	15.0%	10.3%	11.2%	6.2%	7.5%	5.3%	1.8%	-7.7%	-7.3%			-7.1%
売上総利益	5,184	9,731	14,351	19,976	6,926	12,264	18,169	24,166	7,493	12,366	18,370			
前年比	5.4%	5.9%	7.3%	7.7%	33.6%	26.0%	26.6%	21.0%	8.2%	0.8%	1.1%			
売上総利益率	19.9%	20.1%	20.0%	20.4%	24.0%	23.9%	23.6%	23.4%	25.5%	26.1%	25.8%			
販管費	3,960	7,833	12,066	16,747	5,185	9,900	14,881	19,790	4,722	8,945	13,867			
前年比	-0.8%	0.7%	4.5%	8.7%	30.9%	26.4%	23.3%	18.2%	-8.9%	-9.6%	-6.8%			
売上高販管費比率	15.2%	16.2%	16.9%	17.1%	17.9%	19.3%	19.3%	19.2%	16.0%	18.9%	19.4%			
営業利益	1,224	1,898	2,285	3,229	1,740	2,365	3,289	4,376	2,771	3,421	4,503		90.1%	5,000
前年比	31.8%	34.7%	24.7%	2.5%	42.1%	24.6%	43.9%	35.5%	59.2%	44.7%	36.9%			14.3%
営業利益率	4.7%	3.9%	3.2%	3.3%	6.0%	4.6%	4.3%	4.2%	9.4%	7.2%	6.3%			5.2%
経常利益	1,238	1,913	2,309	3,257	1,755	2,380	3,317	4,379	2,780	3,431	4,531		85.5%	5,300
前年比	32.2%	35.1%	24.6%	2.3%	41.8%	24.5%	43.7%	34.5%	58.4%	44.1%	36.6%			21.0%
経常利益率	4.8%	4.0%	3.2%	3.3%	6.1%	4.6%	4.3%	4.2%	9.4%	7.2%	6.4%			5.5%
当期利益	835	1,260	1,505	2,115	1,199	1,601	2,224	3,041	1,938	2,369	3,106		88.7%	3,500
前年比	48.4%	49.6%	34.4%	-3.1%	43.7%	27.1%	47.8%	43.7%	61.6%	47.9%	39.7%			15.1%
当期利益率	3.2%	2.6%	2.1%	2.2%	4.1%	3.1%	2.9%	2.9%	6.6%	5.0%	4.4%			3.6%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

2020年12月期第3四半期累計実績（2020年11月6日発表）

- ▷ 2020年12月期第3四半期累計実績：売上高71,315万円（前年同期比7.3%減）、営業利益4,503百万円（同36.9%増）、経常利益は4,531百万円（同36.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,106百万円（同39.7%増）。
- ▷ 前年同期比7.3%減収：当第3四半期における携帯電話等の販売台数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業活動自粛の影響を受けたものの、店舗数の増加などにより前年同期と比較して増加した。また、売上総利益率の高い光回線、キャッシュレス決済などの携帯電話以外の商材の販売が堅調に推移した。しかし、電気通信事業法の改正に伴う端末代金の値引き規制の影響などにより、前年同期と比較して販売促進費が減少し、顧客が購入しやすい価格帯の携帯端末の販売割合が増加したため、前年同期と比較して売上高が減少した。
- ▷ 同36.9%営業増益：売上高総利益率は前年同期比2.2%ポイント改善の25.8%となった。売上総利益率の高い光回線、キャッシュレス決済などのサービスが好調に推移した。また、電気通信事業法の改正に伴う端末代金の値引き規制の影響が、売上原価減少に寄与した。販管費率は同0.1%ポイント上昇の19.4%となった。店舗数の増加に伴い人件費・家賃などが増加した。一方、間接部門では、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的に在宅勤務を推進。また会議、研修、採用業務などのオンライン化により業務の効率化を急速に進めたことにより、交通費や残業代など様々なコストが期初計画値よりも減少した。それらの結果、営業利益率は同2.0%ポイント改善の6.3%となった。

- ▷ 進捗率：2020年12月期通期会社計画（2020年11月6日発表の修正値比）に対する進捗率は売上高74.3%（2019年12月期実績に対する前年同期実績74.5%）、営業利益90.1%（同75.2%）、経常利益85.5%（同75.8%）、四半期純利益88.7%（同73.1%）
- ▷ 通期会社計画：当第3四半期決算発表と同時に利益面で上方修正（「通期見直し」の段を参照）。
- ▷ 年間配当164円（前期比45円増配）：連結配当性向30%を前提とし、年間配当予想は1株当たり164円（中間61円・期末103円）に増額修正（前回予想は122円：中間61円・期末61円であった）。

同社の主な事業領域である携帯電話等販売市場は、2019年10月の「電気通信事業法の一部を改正する法律」の施行に伴い、携帯電話利用者の利益の保護を目的に、通信料金と端末代金の完全分離され、端末代金の値引きに関する規制がなされた。また、2020年3月下旬には都市部を中心とした一部のエリアで、大手通信事業者3社から、高速・大容量が特徴の次世代通信規格「5G」の商用サービスが開始された。

2020年3月最終週以降は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、同社が運営するキャリアショップでは、商業施設の休館に伴う臨時休業や、商業施設以外のキャリアショップにおいても営業時間の短縮を行った。また、緊急事態宣言発出後は、各通信事業者の方針に基づき、店内の混雑緩和を図るためにキャリアショップの受付業務を制限し、来店した顧客にオンラインでの手続きを積極的に案内した。そのため2020年4月及び5月における携帯電話などの販売台数は期初計画値を大きく下回った。一方、緊急事態宣言解除後の2020年6月における携帯電話等の販売台数は、同年4月および5月の落ち込みの反動などにより会社計画値を大きく上回った。各月の携帯電話等の販売台数は、前述の通り、前年同期比で増加した。

このような事業環境において、同社は「3G」サービス終了に伴う「4G」サービスへの移行促進、「5G」対応スマートフォンの販売、「学割」サービスに注力した。また、光回線、電気、キャッシュレス決済といった多様なサービスの提供などにも注力するとともに、効率的な店舗運営を目的としたドミナント化を推進し、同社近接店舗との連携を強化した。

2020年9月末に同社が運営するキャリアショップ数は364店舗（2020年6月末は356店舗）となった。このうち、ソフトバンクショップ305店舗（同300店舗）、ドコモショップ8店舗（同8店舗）、auショップ7店舗（同7店舗）、ワイモバイルショップ44店舗（同41店舗）となった。2020年6月末比でソフトバンクショップが5店舗、ワイモバイルショップが3店舗増加した。ドコモショップ、auショップはいずれも同水準となった。

通期（2020年12月期）見通し

(百万円)	18年12月期			19年12月期			20年12月期		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期会予	通期会予
売上高	48,363	49,725	98,088	51,379	51,925	103,304	47,406	48,594	96,000
前年比	12.7%	8.1%	10.3%	6.2%	4.4%	5.3%	-7.7%	-6.4%	-7.1%
売上原価	38,632	39,480	78,112	39,114	40,023	79,138			
売上総利益	9,731	10,245	19,976	12,264	11,901	24,166			
前年比	5.9%	9.4%	7.7%	26.0%	16.2%	21.0%			
売上総利益率	20.1%	20.6%	20.4%	23.9%	22.9%	23.4%			
販売費及び一般管理費	7,833	8,914	16,747	9,900	14,881	19,790			
売上高販売管理費率	16.2%	17.9%	17.1%	19.3%	28.7%	19.2%			
営業利益	1,898	1,331	3,229	2,365	2,011	4,376	3,421	1,579	5,000
前年比	34.7%	-23.6%	2.5%	24.6%	51.1%	35.5%	44.7%	-21.5%	14.3%
営業利益率	3.9%	2.7%	3.3%	4.6%	3.9%	4.2%	7.2%	3.2%	5.2%
経常利益	1,913	1,344	3,257	2,380	1,999	4,379	3,431	1,869	5,300
前年比	35.1%	-24.0%	2.3%	24.5%	48.7%	34.5%	44.1%	-6.5%	21.0%
経常利益率	4.0%	2.7%	3.3%	4.6%	3.8%	4.2%	7.2%	3.8%	5.5%
当期純利益	1,260	855	2,115	1,601	1,439	3,041	2,369	1,131	3,500
前年比	49.6%	-36.2%	-3.1%	27.1%	68.3%	43.7%	47.9%	-21.4%	15.1%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

*2014年2月に株式会社OCモバイルを完全子会社とし、2014年12月期から連結決算に移行した。

概要

- ▷ 2020年12月期の通期業績予想（2020年11月6日発表）は、売上高96,000百万円（前期比7.1%減）、営業利益5,000百万円（同14.3%増）、経常利益5,300百万円（同21.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益3,500百万円（同15.1%増）である。利益面で上方修正となった。
 - ▶ 当第3四半期累計期間の業績（2020年11月6日発表）が、各利益項目で同社計画値を上回り、更に2020年10月以降の携帯電話などの販売台数についても堅調に推移することが予想されるため
 - ▶ 売上高については、電気通信事業法改正後、携帯電話などの販売における売上単価が減少傾向にあるため、会社計画値は変更せず、据え置かれた
- ▷ 通期前回会社予想（期初会社予想）は、売上高96,000百万円（前期比7.1%減）、営業利益4,000百万円（同8.6%減）、経常利益4,000百万円（同8.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,600百万円（同14.5%減）であった。
 - ▶ 2020年12月期第2四半期累計期間において、通期の連結業績予想数値に対して実績の進捗率が各利益項目で高い進捗率となっていたが、新型コロナウイルスの感染拡大にともなう活動自粛などの影響を勘案し、通期業績予想を据え置いていた
- ▷ 連結配当性向30%を前提とし、年間配当予想は1株当たり164円（中間61円・期末103円）に増額修正（前回予想は122円：中間61円・期末61円であった）。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp